



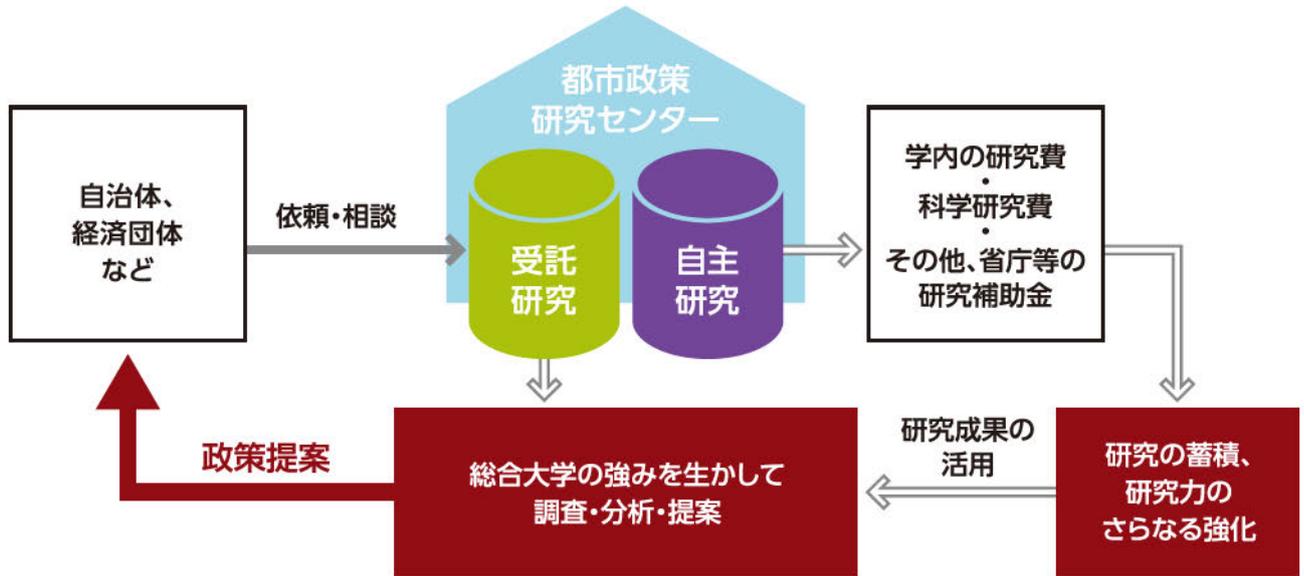
都市政策 @ 名市大

データで紡ぐ サステイナブルな未来都市

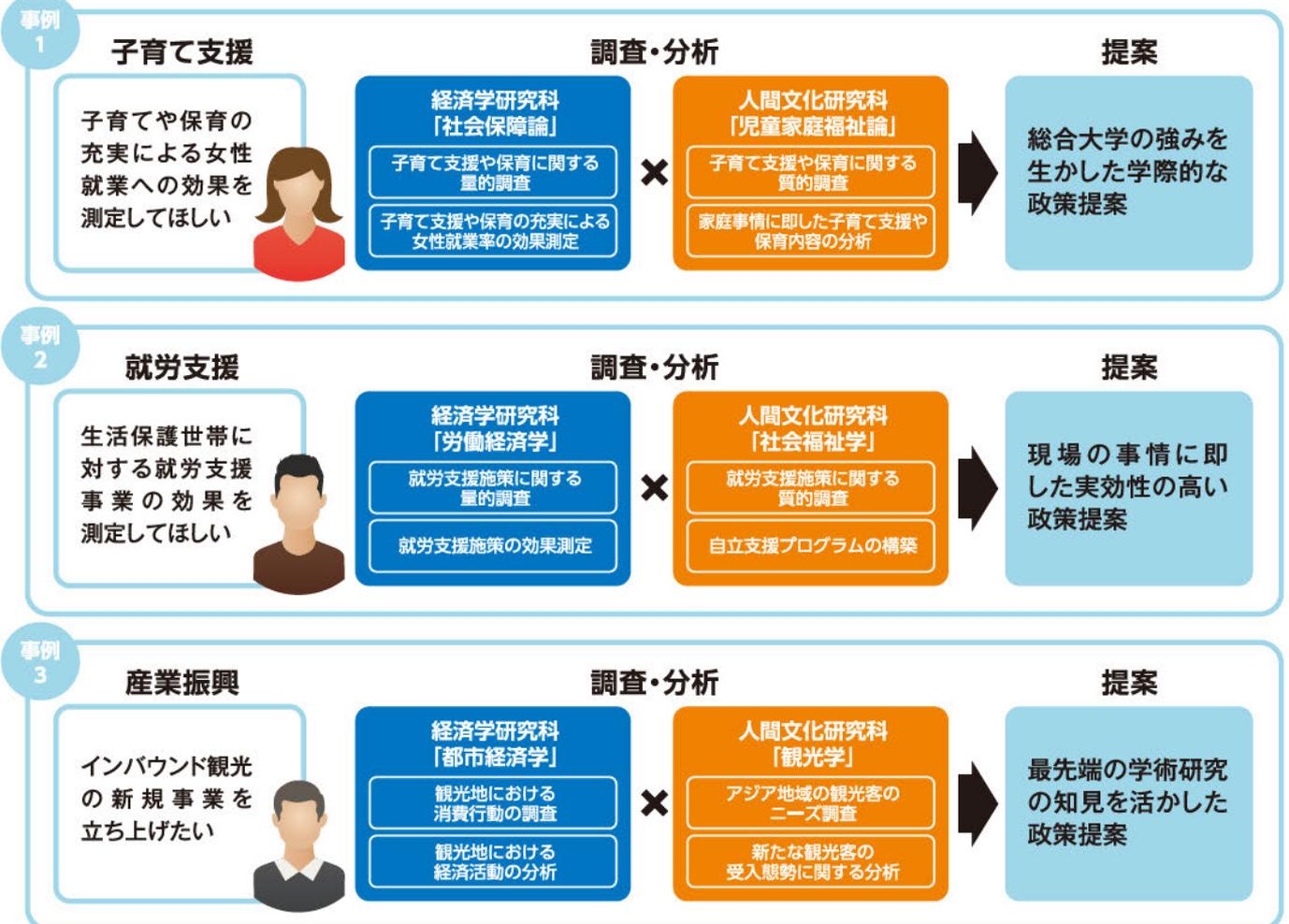


都市政策研究センターの主な事業

都市政策研究センターでは、主にシンクタンクの機能となる「受託研究」と、センター独自の「自主研究」の2本柱で運営を行います。



■ 自主研究・受託研究の具体例 (文系学部が中心に実施する内容)



**全学的な共同研究体制のもと、
名古屋大都市圏が抱える地域課題に対して、
解決に寄与する調査・分析・提案を進めます。**



名古屋市立大学
学長
郡 健二郎

当センターの設立にあたり、多大なるご理解とご協力を賜りましたみなさまに、本学を代表して深く感謝申し上げます。

当センターは、名古屋市とともに発展する本学として、文系学部を中心に、全学的な体制で設置した新たな研究機関です。これは、本学のさらなる挑戦であることを意味しています。当センターの活動を通じて、研究成果を着実に積み重ね、また地域貢献のいっそうの進展をめざしてまいります。みなさまのご支援のほどお願い申し上げます。



名古屋市立大学
都市政策研究センター
センター長
三宅 勝

名古屋市をはじめ、東海地域はさまざまな課題を抱えています。当センターは、その課題の解決に寄与するため、健康・医療・福祉の向上、子どもの育成支援、産業の振興などの分野で、総合大学としての調査力・分析力・提案力を活かして、行政、企業などと幅広く連携・協働していきます。

さらに、将来的には大学院や学部の教育におきまして、都市政策に関わる専門的な人材を育成していくことも展望しています。みなさまの、ご支援・ご協力をお願いいたします。



多様な要請にも対応可能な研究シーズ

7学部7研究科からなる総合大学の強みを生かし、文系学部を中心とする全学横断的な調査研究体制のもとで、多様な要請にも対応できる研究シーズを備えています。



地方税収の将来推計 (自治体の財政)

今後の人口の減少が、将来の自治体財政に対して与える影響を考察します

公民連携の効果検証 (自治体の経営)

各種の公民連携が、自治体運営のパフォーマンスに与える効果を検証します

産業集積の生産性分析 (地域の経済)

産業の集積が、域内に立地する事業所の生産性に与える影響を分析します

リニアインパクトの検証 (都市の開発)

リニア中央新幹線の開通が、今後の都市開発に与える影響について検証します

地域コミュニティの運営改善 (地域の再生)

地域コミュニティの持続可能性の向上に寄与する運営改善策を提案します

多文化共生の政策分析 (自治体の国際化)

多文化共生に関する政策が、地域社会や外国籍住民に与える影響を分析します

災害レジリエントな街づくり (地域の減災)

老朽化した木造密集市街地の火災安全性を向上させるための計画を提案します

ゼロエネルギーコミュニティの形成 (地域の環境)

省エネと創エネによる環境にやさしいコミュニティづくりのための方策を提案します

最先端の学術研究を通じた数多くの研究蓄積

都市政策研究センターに携わる教員は、それぞれの学問分野で最先端の研究に取り組み、数々の成果を上げています。こうした蓄積を生かし、調査・分析・提案を進めます。



租税の経済分析 一望ましい税制をめざして (2016年)

著者名: 森徹、森田雄一 / 出版社名: 中央経済社

本書では、わが国の主要な国税(所得税、法人税、消費税、相続税・贈与税)が個人および企業の経済活動に及ぼす影響について分析しています。公平・中立・簡素という租税制度が満たすべき規準(租税原則)や労働供給の促進、投資活動の活性化といった政策目標の観点からの評価にも取り組んでいます。本書は理論的考察にとどまらず、税務統計等のデータを用いて実証的に分析しており、読者が同様の分析を行なうことも可能です。

講演会や研修会の講師・ ファシリテーターで豊富な実績

都市政策研究センターに携わる教員は、講演会や研修会の豊富な講師経験があります。また、各種ワークショップの企画・運営でも数々の実績を持っています。調査や研究以外でも、講演会や研修会の講師、ワークショップのファシリテーター派遣、学生を交えたワークショップの開催、などの依頼・要請にも対応可能です。

これまでの実績

- 総合計画の策定に向けたWG会議でのファシリテーター(名古屋市総務局企画部企画課)
- 大学生が名古屋市の将来について考えるワークショップでのファシリテーター(名古屋市総務局企画部大学政策室)
- 地域コミュニティ活性化市町村会議での講師・ファシリテーター(愛知県振興部地域政策課)

他多数



身近なところでも幅広く 社会貢献・地域貢献

都市政策研究センターに携わる教員は、高い専門性を活かして幅広い社会貢献・地域貢献を進めています。名古屋市営地下鉄のオリジナルメロディーの作曲をはじめ、身近な暮らしのなかにも、実は教員の活躍の一端があります。



大学院「都市政策コース」との連携

2020年4月から、人間文化研究科では新しい「都市政策コース」が始まります。このコースでは、当センターや経済学研究科と連携することで、都市政策に関する基礎理論から実践的な研究まで、幅広く学ぶことができます。また、当センターと連携したプログラムを単位化し、実践力も養っていきます。





Center for Urban Policy Research and Education

名古屋市立大学都市政策研究センター

滝子(山の畑)キャンパス

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地

MAIL: cupre@sec.nagoya-cu.ac.jp

TEL: 052-872-3527